

令和 7 年 度
学 校 要 覧



校 歌

作 詞 勝 承 夫

作 曲 平 井 康 三 郎

一 みどりつらなる 山々よ

波も清らな 四万十川よ

ながれに育つ 若鮎も

おどる中村 希望の町に

かがやく母校 楽しいわれら

二 由緒なつかし 松風に

思う昔も 平和の都

明るい夢も 満ちわたる

自治の中村 学びの庭に

なかよくのびる 楽しいわれら

三 仰ぐ青空 一条の

宮の森から 小鳥が巣立つ

力と意気の 湧くところ

花の中村 栄えある町に

かがやく母校 楽しいわれら

四万十市立中村小学校

〒787-0022

高知県四万十市中村新町 3-20

TEL:(0880)34-1005 FAX:(0880)31-0218

E-mail:nakamura-e@city.shimanto.lg.jp

HP <http://edu.city.shimanto.lg.jp/nakamura-e/>

I 学校沿革の大要

- 明治 5 行余館跡に郷学校として発足、同年中村小学校と改称
1 1 愛宕町旧御蔵（一条倉庫）を改造移転
1 9 中村尋常小学校と改称
2 5 不破分教場を独立、6月不破小学校とする
3 2 3月校舎改築 不破小学校を合併
3 3 中村尋常小学校と改称
4 2 4月高等科を併置中村高等尋常小学校と改称
- 大正 3 幼稚園附設
4 現在地に新築移転
- 昭和 1 6 中村町国民学校と改称
2 1 1 2月2 1日南海大地震で校舎全壊、町内寺社で分散授業
2 2 4月新学制により中村小学校になる
2 4 4月新校舎落成 校章制定
2 6 特殊学級設置
2 7 全国体育優良校として表彰される
3 0 1月校歌制定
3 1 4月西南病院に病弱児学級設置
教室不足の為旧中村高校南校舎に分室設置（～39年度）
3 8 9月特殊学級設置 プール完成
4 1 8月新校舎1・2期工事竣工
4 2 1 2月第3期工事竣工
4 4 1 1月第1 4回学研教育賞受賞
4 6 2月全国水泳連盟より表彰
4 7 1 2月1 6日体育館落成式併せ創立満百周年記念式举行
4 9 3月2日県教委より児童文化賞受賞
5 0 2月1 3日安全教育で県教委表彰受賞
1 1月3日健康優良児日本一入選
5 2 2月1 8日学校安全教育・図書館教育優良校県教委表彰受賞
4月県教委の研究指定校（総合）
5 3 2月2 0日県教委より学校安全優良校・健康優良校表彰受賞
5 4 2月県教委より学校安全優良校表彰受賞
1 1月日本全国PTA協議会より団体表彰（PTA）受賞
5 5 情緒障害児学級設置 2月県教委より学校安全優良校受賞
1 1月文部大臣より団体表彰（PTA）受賞
5 6 2月県教委より学校安全優良校表彰受賞
2月県図書館協議会より感想文コンクール学校賞受賞
5 7 4月1日中村南小学校分離独立
5月2 3日全日本学校林活動入選 1 0月楽焼棟設置
6 2 4月障害児理解推進校として文部省より感謝状授与

- 平成 2 10月門扉完成
- 3 4月文部省の小学校教育課程（算数科）研究指定校
- 4 11月20日小学校教育課程（算数科）研究発表
- 5 10月20日PTA寄贈遊具（すべり台）完成
- 6 県唱歌コンクール合唱の部最優秀賞 NHK全国音楽コンクール金賞
- 7 坂本教育文化賞受賞 特色ある教育課程（ティームティーチング）推進校
県唱歌コンクール合唱の部最優秀賞 NHK全国音楽コンクール金賞
- 8 体育館への通路完成 TT研究モデル校研究発表
県唱歌コンクール合唱の部優秀賞 NHK全国音楽コンクール金賞
- 9 11月中四国地区特殊教育研究大会 高知県児童文化賞受賞
- 10 高知県唱歌コンクール合唱の部入賞 高知県科学教育研究大会
- 11 体育館倉庫新築 中野正一氏よりグランドピアノ寄贈
- 12 県教委同和地区児童生徒学力向上地域指定校（3年間）
読書感想文学校優良賞受賞 高知県社会福祉活動推進指定(3年)
- 14 県教委児童生徒学力向上推進地域指定発表会
- 15 県立中村養護学校幡多希望の家分校交流事業（肢体不自由児学級）
県教委学力向上指定事業指定校
- 17 文部科学省 学力向上拠点形成事業指定校（3年）
- 19 11月30日文部科学省 学力向上拠点形成事業研究発表
8月県唱歌コンクール合唱の部銅賞 NHK全国音楽コンクール銅賞
- 20 12月5日県教委学力改善推進モデル事業発表
- 21 4月学校給食開始 県教委「目指せ！教育先進校応援事業」研究発表
- 22 県教委新教育課程拠点校指定事業指定校（3年）
- 23 新校舎建設工事竣工
- 24 県教委新教育課程拠点校指定事業指定校研究発表（国語科）
第Ⅰ期工事（校舎部分）完成
- 25 四万十市立田野川小学校が再編統合 教育課程拠点校事業指定校（3年）
第Ⅱ期工事（体育館・プール）・第Ⅲ期工事（校庭等）完成
11月新校舎落成記念式典 8月県唱歌コンクール銅賞
- 26 教育課程拠点校指定事業中間発表 高知県学校図書館教育研究大会
8月県唱歌コンクール銀賞
- 27 県教委教育課程拠点校指定事業発表（最終年度）
学校図書館教育研究大会（四国大会） 8月県唱歌コンクール銅賞
- 28 県教委教育課程拠点校指定事業発表（3年間）
8月県唱歌コンクール銅賞
- 29 4月 子供の読書活動優秀実践校（文部科学大臣表彰）
8月 NHK全国学校音楽（高知県）コンクール銅賞
10月 県教委教育課程拠点校指定事業（中間発表）
2月 高知県青少年読書感想文コンクール毎日新聞高知支局長賞
- 30 11月 高知県教育委員会指定 教育課程拠点校事業（最終年度）

- 令和 元 1 1 月国立教育政策研究所教育課程研究指定事業（国語科）発表
2 1 0 月国立教育政策研究所教育課程研究指定事業（国語科）発表
県教委教育研究実践表彰受賞
3 四万十市立川登小学校が再編統合 県教委「高知の授業の未来を
創る」推進プロジェクト実践研究協働校事業（3 年間）
4 創立 1 5 0 周年
8 月 NHK 全国学校音楽（高知県）コンクール銀賞

II 教育方針

1. 基本方針

日本国憲法及び教育基本法の精神に則り、高知県教育振興基本計画並びに四万十市教育振興基本計画及び四万十市教育行政方針に沿って、人間尊重と生命尊重を基盤に、学校教育目標の達成に向けて、地域や児童の実態を踏まえつつ、変化の激しい 2 1 世紀を生き抜き、2 1 世紀の社会を主体的に創造できる子どもを育成する学び舎として、機能的で活力ある学校経営に努める。

2. 教育目標

「夢や目標をもち 学び合い つながり合い 主体的に未来を拓く児童の育成
～かしこく やさしく たくましく～」

3. めざす学校像

- ①明るい学校…元気なあいさつが響き 明るい笑顔と拍手のある学校
- ②美しい学校…花と緑にあふれ 掃除や整理整頓が行き届いた学校
- ③温かい学校…優しさと思いやりに包まれ 温かい心が通い合う学校

4. めざす子ども像

- 【かしこく】 ①よく聴き、よく考え、自分の言葉で表現できる子ども
②自分で判断し、かしこく行動する子ども
- 【やさしく】 ①相手のことを考えて、仲良く協力し合える子ども
②明るく元気に挨拶や返事をし、ふれあいを大切にする子ども
- 【たくましく】 ①健康や安全に気をつけて生活できる子ども
②遊びや運動・スポーツを楽しみたいたくましい心と体をつくる子ども
③困難にもくじけず、最後までがんばりぬく子ども

5. 学校経営の重点

- ①社会に開かれた教育課程を実現する。
- ②すべての子どもに基礎学力の定着と学力向上を図る。
- ③児童理解に努め、学級経営力を向上させる。
- ④道徳教育・人権教育・特別支援教育・キャリア教育を推進する。
- ⑤防災教育・安全教育を推進すると共に危機管理を徹底する。
- ⑥基本的生活習慣の定着と健康の保持増進及び体力・運動能力の向上を図る。
- ⑦学校図書館の充実により、読書活動を推進する。
- ⑧保・幼・小・中連携教育を推進する。
- ⑨学校・家庭・地域で協働して児童を育成する。

6. 校内研究の主題

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり
ー各教科等における見方・考え方を働かせてー」

Ⅲ 児童数と学級編制 令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男子	26	28(2)	20	16(1)	19(1)	19(2)	128(6)
女子	21	23	34	25(1)	19	22	144(1)
計	47	51	54	41(2)	38(1)	41(2)	272(7)
学級数	2	2	2	2	2	2	14(2)

※()は特別支援学級・・・ひかり(2・4・5・6年)・わかば(2・4・6年)

Ⅳ 教育課程

1. 授業予定日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
授業日数	16	20	21	14	0	20	22	18	19	17	17	16	200

2. 教育課程(年間授業予定時数)

		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
各 教 科	国 語	306	315	245	245	175	175
	社 会			70	90	100	105
	算 数	136	175	175	175	175	175
	理 科			90	105	105	105
	生 活	102	105				
	音 楽	68	70	60	60	50	50
	図 工	68	70	60	60	50	50
	家 庭					60	55
体 育	102	105	105	105	70	70	
道 徳		34	35	35	35	35	35
特別活動		34	35	35	35	35	35
総合的な学習				70	70	70	70
外国語（活動）				35	35	70	70
総授業時数		850	910	980	1015	1015	1015
特 活	児童会活動	3	3	4	5	15	15
	クラブ活動				10	10	10
	学校行事	39	37	42	43	65	67
学校裁量		75	69	70	60	38	32
授業時数総計		967	1019	1096	1133	1143	1139

3. 校時表

	月・火・木・金曜日	水曜日
朝会・朝読書等	8:15~8:30	
朝の会	8:30~8:40	8:30~8:40
1校時	8:40~9:25	8:40~9:25
2校時	9:30~10:15	9:30~10:15
3校時	10:35~11:20	10:35~11:20
4校時	11:30~12:15	11:30~12:15
給食	12:15~12:50	12:15~12:50
昼休み	12:50~13:20	12:50~13:20
掃除	13:20~13:35	
ひかりタイム	13:40~13:55 金:13:20~13:35	
5校時	14:00~14:45 金:13:35~14:20	
6校時	14:55~15:40 金:14:30~15:15	
帰りの会	15:40~15:55 金:15:15~15:25	14:05~14:20
児童下校	16:00 15:30	14:25

※クラブ・委員会:金曜日7校時 15:30~16:15
※代表委員会:木曜日 13:00~13:40
※職員会・校内研修:毎週水曜日 14:30~

職員名簿

職 名	氏 名	担 当	校務分掌等
校 長	村松 人巳		
教 頭	濱口 洋人		
主幹教諭	平野 幸		
教 諭	上田 美緒	1 の 1	学年主任 キャリア担当
教 諭	森本 倫	1 の 2	図書担当
教 諭	中田 慎一郎	2 の 1	人権担当
教 諭	塩田 絢菜	2 の 2	学年主任 道徳推進教師
教 諭	宮地 美如	3 の 1	学年主任 学校図書館司書 保健主事
教 諭	池本 充広	3 の 2	情報・ICT 担当
教 諭	渡辺 真子	4 の 1	キャリア教育担当
教 諭	近森 圭悟	4 の 2	学年主任 情報・ICT 担当 生徒指導・不登校担当
教 諭	西尾 大地	5 の 1	体育担当
教 諭	松岡 舞	5 の 2	学年主任 教務主任 特別 活動主任
教 諭	沖本 花苗	6 の 1	学年主任
教 諭	津田 友貴	6 の 2	体育主任
教 諭	堀野 彩乃	わかば(知的)	特別支援コーディネーター
講 師	川田 竜也	ひかり(情緒)	
教 諭	岩井 優子	音楽・家庭科	人権教育主任 音楽主任
教 諭	弘瀬 栄美	保幼小連携	
教 諭	小島 ふみ子	研修コデ ィネーター	東山小より
教 諭	池上 みどり	若年サポート教員	初任者指導担当
養護教諭	上原 友香	(～4月11日)	不登校・特別支援担当
講 師	澤近 奈津子	(4月1日～)	不登校・特別支援担当
総括主任	本田 和賀美		事 務
技能技幹	沖 香吏		用 務
支援員	西山 哲二		特別支援教育
支援員	武内 真澄		特別支援教育
支援員	横原 康子		特別支援教育
支援員	市原 倫子		特別支援教育
支援員	安部 さくら		特別支援教育
支援員	杉本 小恵		図書館
支援員	今津 希実子		校 務

今から約500年前の応仁2（1488）年10月、前関白一条教房公が京都の戦乱を避け、家領の幡多の庄を頼って下向し、中村に居館を構えた。教房の高い身分と学識が国内の武将たちの尊敬を集めて、国主に推されたことにより幡多の庄の中心集落にすぎなかった中村は、一躍土佐の国府となり、商工業が盛んになるとともに市街地が形成されていった。やがて、雅やかな京都にちなんだ地名、町並みを形成し、「土佐の小京都」と呼ばれる美しい街に発展。幡多の政治・経済・文化・教育の中心地として繁栄した。

戦後、日本社会が大きく変化・発展する中で、学校や学校をとりまく環境も変化してきた。開校以来150年を超える輝かしい歴史と伝統を持つ本校は、先人たちの築いてきた輝かしい業績を守り育てていかなければならない責務がある。

昭和50年代、児童数の増加が著しく、1000人を大きく超えた。それに伴う校舎・教室の不足と校庭の狭隘は、新しく小学校を建設する気運となり、昭和57年4月、中村南小学校が完成し、分離独立した。しかし、近年の全国的な少子化の流れと本校も無縁ではなく、校区の児童数減少が進む一方で、校区外就学により本校を選択する児童が増加すると共に、田野川小学校（平成25年度）、川登小学校（令和3年度）が統合された。今後、四万十市立第2次学校再編計画〔平成31年3月策定〕により、保護者・住民の意向がまとまれば、利岡小学校、蕨岡小学校、大用小学校が本校に再編統合される方向性となっている。